

# つるのおんがえし

「ご縁」をいただいたあなたへお届けする、「大きな想い」の「小さなお手紙」



明けまして  
おめでとう  
ござります  
2021

工夫したくなるのは  
苦痛を味わうから

ちよつとだけ昭和・

平成あるあるを。借家  
住まいだった子供の頃、  
お風呂に水を貯めるた  
めの蛇口の管が長ーく  
て、背中をガリ！って  
何度も痛い思いをした  
ことがありました。今  
から8年前、自宅件事  
務所として引っ越した  
場所の蛇口が、下げる  
と水が出る古いタイプ  
で、食洗機をつける時  
にたまたま逆に付け間  
違えたら、持ち上げる  
と水が出るようになり  
ました。この方が便利  
だなあと、思って、なぜ  
上げ止まりタイプが主  
流になったのかと調べ  
たら、阪神大震災の時  
に、物が落ちてレバー  
を押し下げ、水が出た  
ままになったことが結  
構あったからですね。  
人は次の時代のために、  
絶え間なく苦痛とも  
に何かに気づき、とも  
あれ好転させていきま

す。今起きている何も  
かもが、そのきっかけ  
なのでしょう。

ただ忘れていただけの  
特別じゃない時代  
ようこそ

2021年を無事に  
皆様と迎えられました  
こと、今年は格別の喜  
びです。感動・創庫の芦  
川永光です。何やら僕  
のSNSの周辺では  
「風の時代、到来」なん  
てフレーズがよく聞こ  
えてきます。いやいや、  
待って待って！と。あたし  
らそもそも、みんな風  
でしょうが！と。てい  
うか、風だけじゃなく  
て、太陽だし、土だし、  
種だし、つか、すべてで  
しょうが！それをいつ  
しか忘れてしまつて、  
自分は昭和の弱中強で  
バチンバチンってボタ  
ンを押す扇風機なのに、  
あの人はダイソンの羽  
がない扇風機だからす  
ごいとか、優劣つけち  
やつてさ！しかも、自  
分が風をいつでも吹か  
せられるのに、スイッ

ち切ったままにしちゃ  
つてさ！風の時代なん  
て、僕らはとくにそ  
の時代を生きてたんで  
すよ！って。自分を評  
価しちゃって、でき  
る？できない？ってこ  
とばかりを気にして、  
怖くて一歩踏み出せな  
いって、もったいな  
い！そろそろ思い出そ  
うぜ！僕らがなんだっ  
て出来るって信じていた  
あの時、「風の子」って  
呼ばれていたあの頃の  
自分を。

僕らはいつでもどこ  
でも、風を吹かせられ  
る！僕らは何にでもな  
れる！僕らは風、僕ら  
はすべてなんだから。  
僕は今年、風の子をた  
くさん巻き込んで、日  
本列島を縦断するドで  
かい嵐(ムーブメント)  
を巻き起こします。

それは「思いのまま  
に生きられる世界」の  
始まりです。あなたも  
一緒にやりましょう  
よ！



株式会社 感動・創庫  
kando-soko

〒259-1145

神奈川県伊勢原市板戸208-103

☎0463-79-9777 FAX0463-79-9778

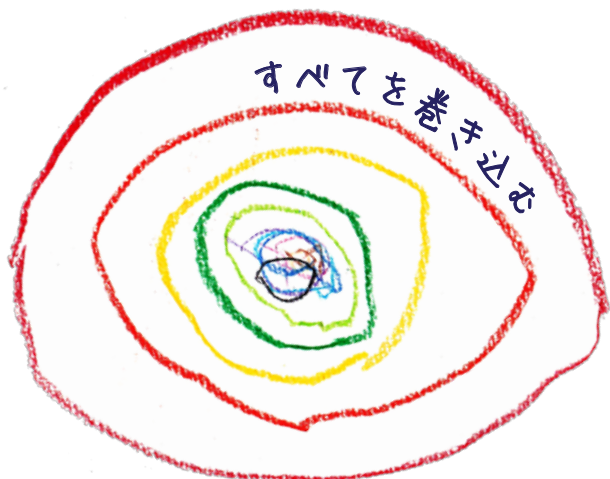
感動・創庫

料金後納  
郵便

ゆうメール



## 感動・創庫 2021年のテーマ



### Enroll all

あなたも僕も、みんなが風の子！  
風も、嵐も、楽しいことも、面倒なこともたくさん、  
全部巻き込んでまいります。

あなたと一緒に、新しい時代を歩きたい！  
だからあなたも巻き込まれちゃってください！

新しいホームページを開設しました。  
<https://kando-soko.co.jp>



## 2021年の開運カード

今年も、お送りいたします!!



素敵なカードが  
出来上がりました!!

あなたの新たな一年に、たくさんの「善いこと」がありますように、このたび開運デザイナーに特別にお願いし、「2021年開運カード」を作成しましたので、お贈りさせていただきます。

今年のラッキーカラーは「癒し・再生」のラベンダーと、「豊かさ・繁栄」のゴールド。先を急がず一步一步着実に物事を進めることが大切とされる丑年を、心穏やかにお過ごしただけのように。一富士二鷹三茄子の縁起物にこめられた、あなたとご家族の「無事」と、理想を「高く、事を「成す」。牛のように勤勉に働く誠実さをもって生きるあなたを、癒して支えるデザインとなっています。

風水では、運気は、玄関やドアから入ってくると言われていますので、裏面に、今年の願いをひとつ書き出し、玄関や部屋のドアの目につくところに張り出して、それを叶えるたくさんの運気を引き寄せてください。

今年一年、たくさんの善いことがありますよう、心より祈っております。

### 編集後記

### せっかちな親には旅をさせる

GOTOキャンペーンを使って沖縄旅行へ出かけた両親、その後のお話です。飛行機のチケットはQRコードを紙に出力して、移動時間の目安も書いた旅のガイドも準備万端！でしたが、初日早朝、電話が鳴りました（汗）。羽田空港の駐車場が発行された券を受け取らないで入ってきてしまった、と言うんです。え？どうやって？父はゲートが開いていたから入れたとのこと。うーん、前途多難。

そこから、旅の最中に確認の電話を何度か入れたんですが、親って何故だか電話をさっさと切ったがるんですよね。うちの親だけなのかなあ。ちゃんと最後まで話を聞け！とか言いながら、ハイと電話を切られる、ってなんでやねん！

そんなこんなで最終日、家に帰る途中の高速道路から、「もうすぐつきそうです」と母が電話をくれました。だいたい遅くない？と聞けばまあ色々あったそうで…。まず駐車場のどこに車を停めたかわからなくなり探しに探したと。それからゲートのチケットがなかった問題もまた再発行に時間がかかり、一時間以上経つてようやく駐車場を出れたものの、今度は道を間違えてだいぶ遠回りをしてしまったんですって。沖縄についてからの時間設定は完璧だったけど、地元での移動の方が大変だったと。ふー、やれやれです。

働き詰めだった両親がこれに懲りず、少しくらい遠出を当たり前に楽しめるようになれば良いなあと思子思ったのでした。